



国立大学法人

東京農工大学

令和8年度 職員採用案内

CONTENTS



01

大学概要

基本理念 学長ビジョン 数字で見る農工大
近年の取り組み キャンパス紹介

02

業務紹介

事務組織 分野別業務内容 職員の仕事紹介

03

キャリアパス・各種制度

キャリアパス 研修制度 勤務条件

04

採用案内

採用情報 第二次試験情報 求める人材



使命志向型教育研究 —美しい地球持続のための全学的努力—

東京農工大学は、

「**持続発展可能な社会の実現**」に向けた課題を正面から受け止め、
農学、工学およびその融合領域における自由な発想に基づく教育研究を通して、
世界の平和と社会や自然環境と調和した科学技術の進展に貢献するとともに、
課題解決とその実現を担う人材の育成と知の創造に邁進することを基本理念とする。

東京農工大学は、この基本理念を

使命志向型教育研究 —美しい地球持続のための全学的努力—

***M**ission **O**riented **R**esearch and **E**ducation giving **S**ynergy in **E**ndeavors toward a **S**ustainable **E**arth*

と標榜し、自らの存在と役割を明示して、21世紀の人類が直面している課題の解決に真摯に取り組む。

地球の真価を究める、唯一無二の研究大学となる

— 「責務」から「やりがい」へ —

これまでに蒔かれた種を確実に収穫し、次世代の成果へとつなげる基盤づくり「未来への種をともに育む」を重視しています。特に「自然資本」に関する教育研究で唯一無二の研究大学を目指します。単なる「責務」として取り組むのではなく、構成員一人ひとりが主体的に関わり、「やりがい」を持って成長できる大学を実現します。

5 つ の 活 動 方 針

1. 教育と研究の好循環
2. 研究の国際競争力強化
3. 産学連携と社会価値の最大化
4. 多様性を活かした、働きやすい職場環境の整備
5. 経営・ガバナンスの強化

民間資金導入による経営の自立化推進



牛舎活用による 事業開発拠点化

- ・民間との合同出資による
ファンド組成
- ・家畜人工授精所として認可



動物救急医療センター の新設・機能強化

- ・2022年11月より診療開始
- ・企業への貸し出しスペース有

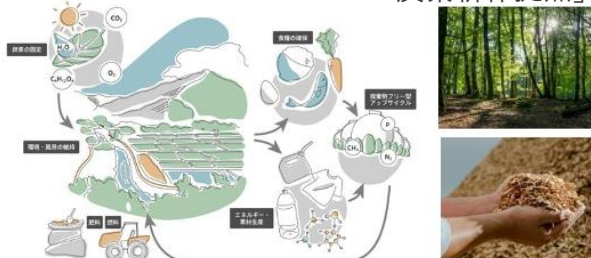
国の拠点プロジェクトへの採択

COI-NEXT



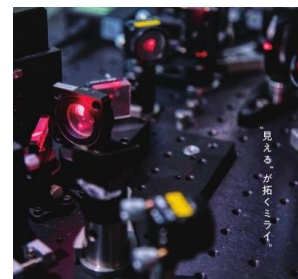
共創の場形成支援プログラム

「炭素循環型社会実現のための
カーボンネガティブの限界に挑戦する
炭素耕作拠点」



産学共創プラットフォーム 共同研究推進プログラム

「命をつなぐ技術コンソーシアム」



文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 J-PEAKS」採択

提案大学



協力大学

参画大学



西東京地区の地域のニーズと大学のシーズの好循環を図るとともに、
食とエネルギーの協働研究を文理融合で推進するための施設

西東京国際イノベーション共創拠点を設置

- 東京農工大学の農産物を用いた開発食品の実証実験を実施
- アグリテック系スタートアップや若手農業経営者等を誘致
→共同研究を推進
- 学生らが集まり、交流し、
研究の先端性の向上・課題解決・研究展開を目指す環境を創出





9,746,471 (㎡)

東京ドーム

208個分

総敷地面積

※令和7年4月1日現在

共同研究の
実績



教員当たりの
民間企業との
共同研究実施件数

全国 2位

※令和6年度実績

教員当たりの
民間企業との
共同研究受入金額

全国 5位

※令和6年度実績

外部資金比率

全国 7位

※令和5年度実績

総学生数

6,040 (人)

学部生 3,802人

大学院生 2,238人

うち外国人留学生 383人



海外派遣
学生数

388 (人)

※令和7年度実績

海外協定校

172 (大学・機関)



国際交流

教員当たり
論文数

国内第 2位

教員当たり
被引用数

国内第 5位

農林学の学術界
での評価

国内第 1位



※QS Asia University Rankings 2025
QS World University Rankings 2025
QS WUR by Subject 2025



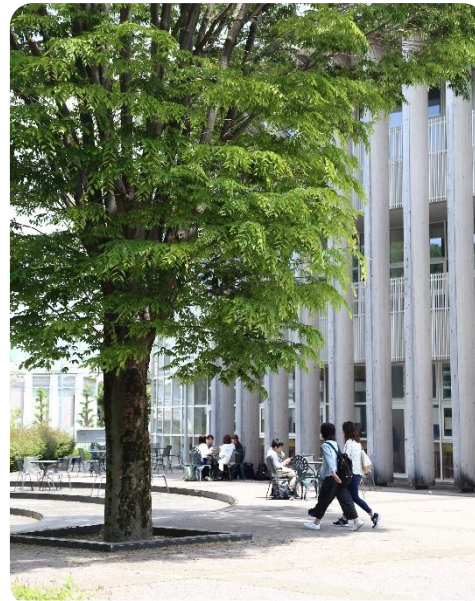
主な施設

農学研究院、農学府、農学部、農学部附属動物医療センター
連合農学研究科、グローバル教育院、府中図書館
保健管理センター、遺伝子実験施設、
環境安全管理センター、未来価値創造研究教育特区、
西東京三大学共同サステナビリティ国際社会実装研究センター
テニユアトラック推進機構、女性未来育成機構、本部（晴見町）



アクセス

- ◆京王線「府中駅」下車、
「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分 「晴見町」バス停下車
- ◆JR中央線「国分寺駅」下車、
「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分 「晴見町」バス停下車
- ◆JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分

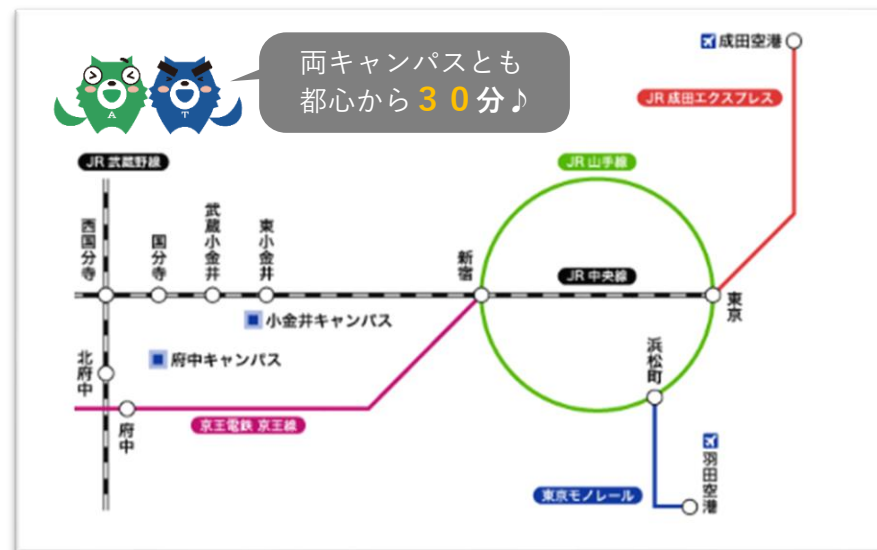


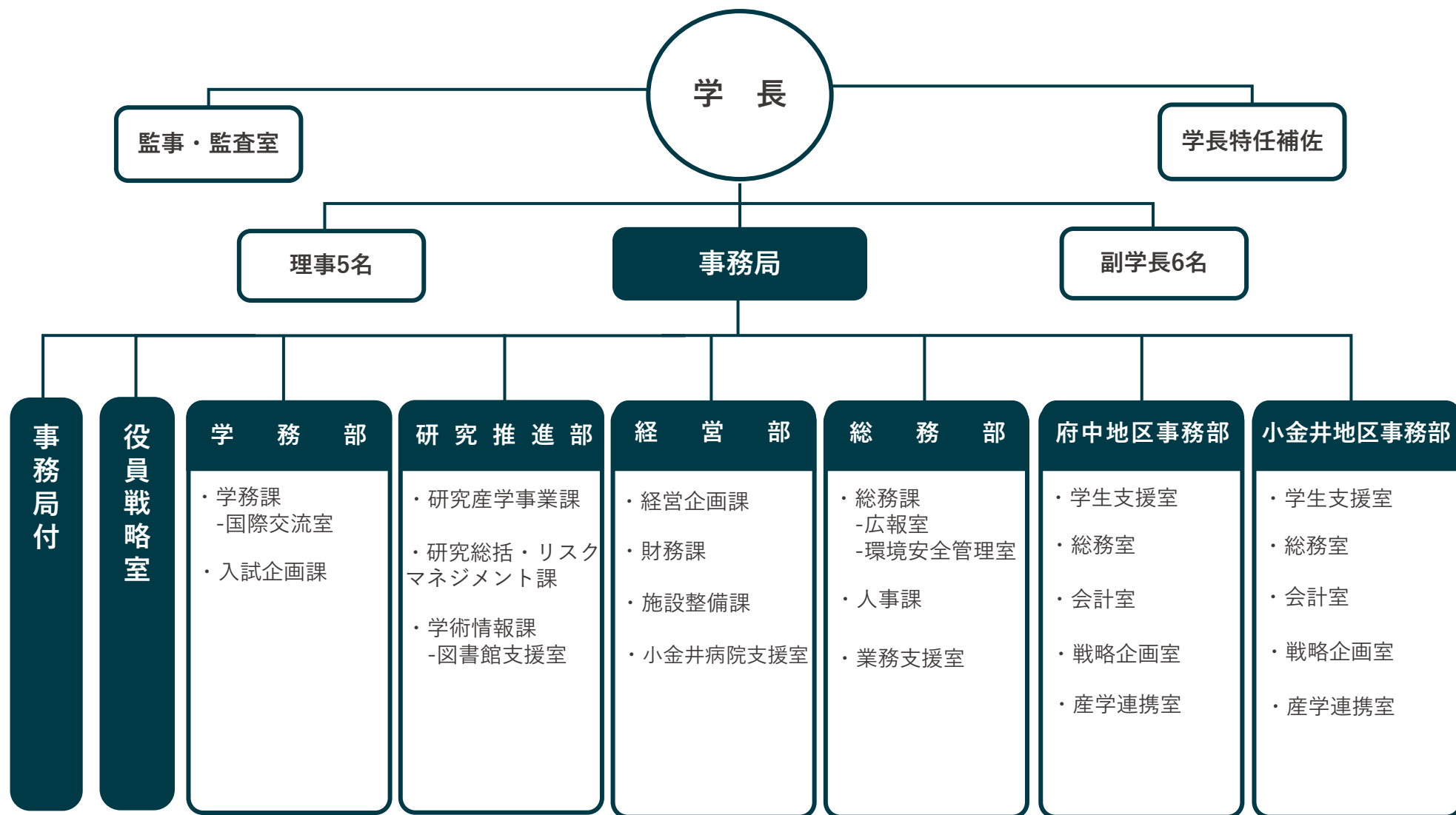
主な施設

工学研究院・工学府・工学部、先進学際科学府、
生物システム応用科学府
小金井図書館、保健管理センター、
総合情報メディアセンター、機器分析施設、科学博物館、
研究マネジメント機構、小金井動物救急医療センター

アクセス

JR中央線「東小金井駅」下車、徒歩約10分





学生支援系

学生の入学から卒業までを
学業面・生活面から支える業務



- ・入学試験等の実施
- ・学籍管理、修学指導、試験や成績処理
- ・奨学金や授業料免除
- ・学生の健康管理、生活指導
- ・学生生活に係る全般のこと
- ・学生の就職支援

国際交流系

海外との学術交流、留学生交流を
推進する業務

- ・海外の大学研究機関との学術交流事業
- ・外国人研究員、留学生等の受入れ
- ・学生・教職員の海外派遣



研究支援系

研究支援、研究助成についての業務

- ・統括、企画、立案、連絡調整
- ・外部資金を受け入れる手続き
- ・学内外の研究支援に関する
ルールの案内



経営企画・財務系

経営企画及び財務上の計画や管理を
する業務



- ・大学戦略、大学評価に関する業務
- ・予算の策定・執行
- ・授業料、外部資金等
収入金の出納・管理
- ・各種物品やサービスの契約
購入管理

総務・広報・人事系

組織のマネジメント及び広報活動
に関する業務

- ・重要な会議や式典の運営
- ・組織全体の運営及び調整
- ・ホームページの管理・運営
- ・マスコミ対応、地域・産業界
との連携
- ・職員の採用、昇任、給与
能力開発、福利厚生





経営企画・財務系

の仕事

S. H さん

R6.4 小金井地区事務部学生支援室
R8.4 府中地区事務部会計室

●職場や仕事の魅力

ワークライフバランスが整っている点です。休暇取得に際して特別な手続きは不要で、半日単位でも時間単位でも休みが取れるため、休みを取得しやすい環境が整っていると思います。また、年次休暇に加えて夏季休暇等の特別休暇が充実していることも魅力だと思います。休暇を取得するために業務を効率よく終わらせようというモチベーションにもなるので、業務自体にも良い影響をもたらしていると感じます。

●勤務経験の中での成長

若手職員は大体2～3年で部署異動があります。異動によって全く違う業務に取り組むため苦労しますが、その分学ぶことも多いと感じます。以前所属していた部署での知識や経験が活かせることもあり、大学の業務全体への理解が少しずつ深まっていると思います。

●仕事の苦労とやりがい

職員は規則・規程等のルールに基づいて業務を行っており、ルールを確認せずに業務を行うと大きな問題になりかねません。根拠規程を探してミスがないように業務を遂行する必要があるため、私は一つの作業でも時間がかかってしまい苦労しています。その分、業務をミスなく遂行できた時はとてもやりがいを感じます。



経営企画・財務系

の仕事

N. O さん

- ～R5.12 前職機関等
- R6. 1 府中地区事務部学生支援室
- R8. 4 府中地区事務部会計室

●業務について

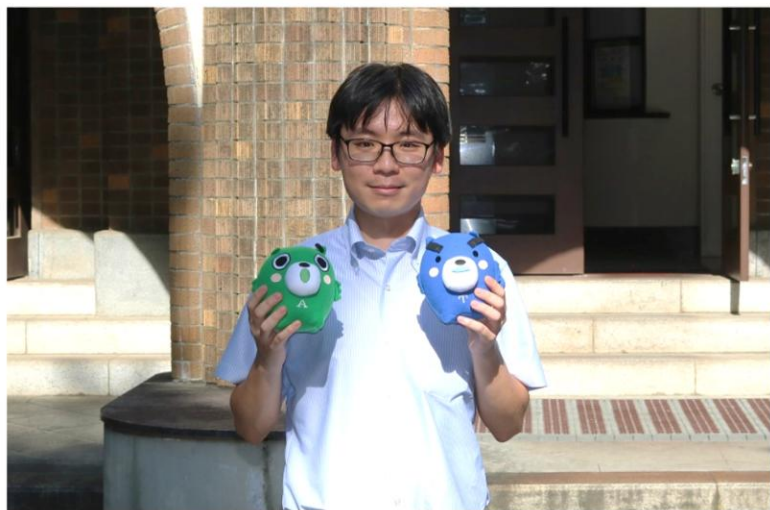
3月まで府中地区事務部学生支援室の入学試験係に所属し、主に大学院入試に係る業務を担当していました。募集要項の作成や出願受付といった事前準備から、教員への入試問題の作成依頼、試験当日の運営、合格発表や通知発送まで業務は多岐にわたります。スケジュール通りに、かつミスなく正確に進行管理を行うことが求められる、責任とやりがいのある仕事です。

●職場や仕事の魅力

若手職員は約2年毎に部署異動があり、異なる業務を経験できる点が魅力の一つです。私自身も現在は小金井地区事務部会計室の契約係に所属し、研究に必要な物品等の調達手続きを行っています。最初の所属である入試業務とは全く違った視点やスキルが求められますが、大学を別の角度から支えるおもしろさがあり、自身の成長や適性を探せる環境だと実感しています。

●ワークライフバランスについて

各部署によって繁忙期は異なりますが、ワークライフバランスがとりやすい職場です。入試などで休日出勤をすることはありますが、振替休日が取得でき、普段も休暇を取りやすい雰囲気があるためプライベートも充実させられます。女性だけでなく男性職員の育休取得実績もあり、ライフステージが変わっても長く働き続けられる環境であると感じています。



経営企画・財務系

の仕事

A. O さん

R1. 9 研究支援課
R3.11 府中地区事務部学生支援室
R6. 1 府中地区事務部会計室

●業務について

購入等に関する契約を担当しています。主な仕事は、先生方が研究のために購入した物品や出張にかかった経費、人件費等に関する伝票作成です。また、先生方から、予算執行について問い合わせを受けることもありますので、それに回答することも大切な仕事です。予算には執行期限や様々なルールが定められていますので、必要に応じて先生と連絡を取ったり、他の職員と協力をして、スムーズに予算執行できる体制作りを心がけています。

●勤務経験の中での成長

若手職員は、2～3年で部署異動があります。私は3部署目ですが、様々な業務の経験をすることで、大学業務に関する理解が少しずつ深まってきたと思います。過去に所属していた部署では、研究費の受け入れ手続きや、大学院生の入学試験、修了手続き・留学生の受け入れ等を担当していましたが、その時の経験が、今の仕事にも役立っていると実感しています。

●仕事の苦勞とやりがい

前例が少ない案件に短期間で取り組まないといけないことがあります。関連する規則の確認や、関係者との意見調整もこなさないといけないため、大変だと感じます。しかし、入念に準備を進めて、うまく仕事をやり遂げた時には達成感を覚え、それがやりがいにつながっています。

業務紹介

職員の仕事紹介



経営企画・財務系

の仕事

D. N さん

～R3.10 前職機関等
R3.11 研究・財務戦略部研究支援課
R6. 4 小金井地区事務部会計室

●業務について

契約係に所属しており、研究に必要な物品等の調達手続きを行っています。高額な調達を行う際は手続きが多くなるため、先生方の研究に遅れが生じないように調達スケジュールを作成し、計画的に業務に取り組んでいます。また、共同研究費や補助金といった外部の機関から配分されている資金は機関毎に独自の執行ルールが定められていることがあります。会計規則やルールに基づいて適切な執行を行うという点で契約係は重要な役割を果たしています。

●職場や仕事の魅力

約2年毎に部署異動があるため、様々な業務を経験することが出来ます。今は他機関から受け入れた資金を執行する部署にいますが、以前は他機関から資金の受け入れる際の手続きを行う部署に所属していました。この2つの部署を経験したことで、外部資金の受け入れから執行までの一連の業務に携わることができ、業務への理解がより深まったと感じています。全く業務内容が異なる部署に異動になる可能性もありますが、様々な部署を経験することで自分の適性を探せることも魅力だと思っています。

●ワークライフバランスについて

繁忙期は残業が増えてしまいますが、時間単位で休暇を取得して早めに帰宅する日を作ったり、繁忙期が終わってからまとめて休みを取ったりしています。休暇を取りやすい雰囲気があるため、仕事だけでなくプライベートも充実させやすい環境です。



研究支援系

の仕事

K. M さん

- ～R3. 8 前職機関等
- R3. 9 小金井地区事務部学生支援室
- R6. 7 教学支援部研究支援課

●業務について

大学の研究活動を支えるための制度づくりや環境整備を担当しています。主な業務は、大学独自の研究支援制度の企画・運営、若手・女性研究者への支援、他機関との連携協定に関する手続きや調整などです。研究そのものに直接関わるわけではありませんが、安心して研究に取り組める環境を整えることで、大学全体の研究力向上に寄与できるよう努めています。

●職場や仕事の魅力

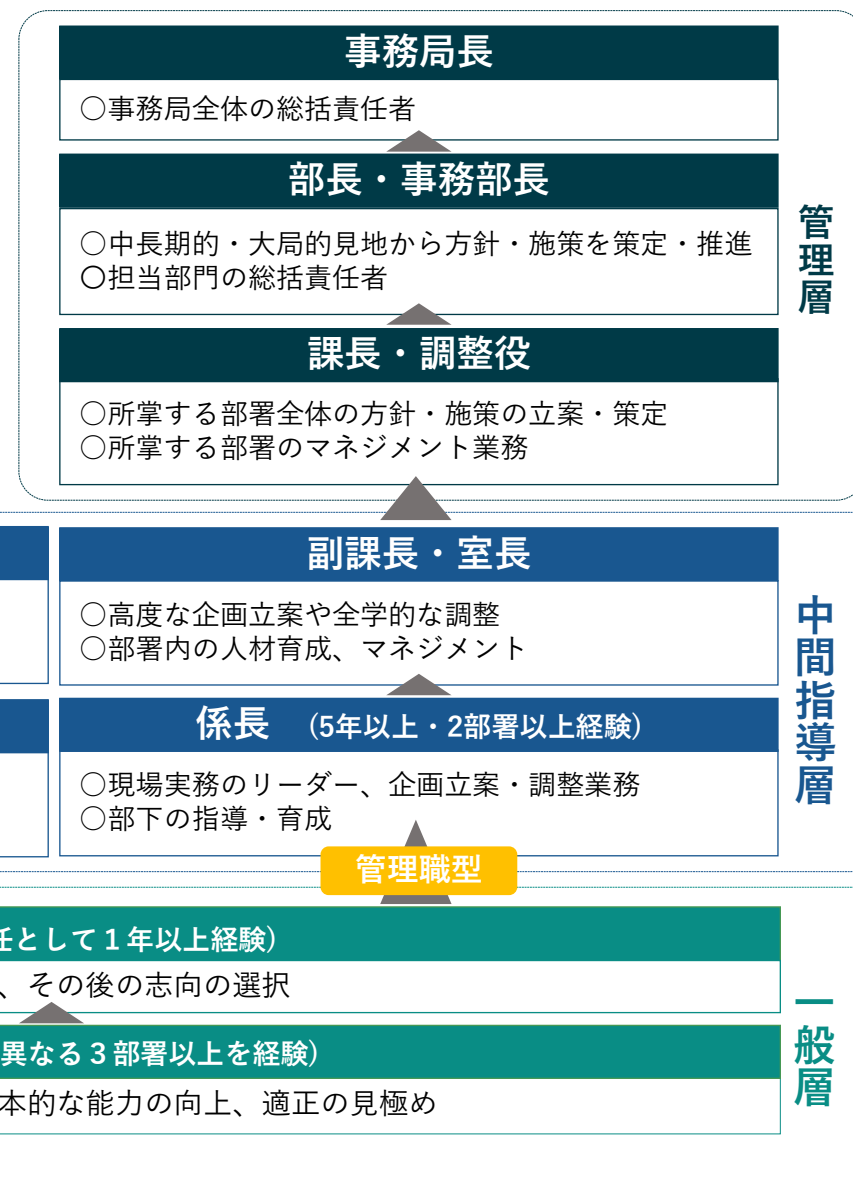
部署異動を通じて幅広い業務に挑戦できること、そしてそれを支える環境が整っていることに魅力を感じています。私自身、異なる分野の仕事を担当することになった際には不安もありましたが、職場には相談しやすい雰囲気があり、新しい業務にも安心して取り組みました。また、他機関から出向している職員の方と一緒に仕事をする機会もあり、異なる組織の仕事の進め方に触れることで視野が広がり、業務に活かせる新たな知識やスキルを身につけることができます。

●仕事の苦労とやりがい

学内外の関係者との調整では、多忙な方々のスケジュール調整や異なる要望への対応など、何度も確認や資料の修正を重ねる必要があり、苦労する場面も少なくありません。それでも、企画した制度や開催したイベントを通じて先生方が新たな共同研究を始める様子を目にすると、自身の業務が研究活動のきっかけとなっていることを実感し、やりがいを感じます。

※所属は取材時のもの

- 採用後は、**2～3年毎の人事異動**により様々な業務分野を経験します。
- 一般層から中間指導層に進む段階で、**キャリアコース（管理職型、専門職型）**を選択します。
- より広い視野と経験を得るため、**他機関（文部科学省、国立大学法人等）との人事交流**も行います。



キャリアパスに応じて様々な研修を用意しています。



一般層 新任研修・主任研修・中堅研修

中間層 係長研修・副課長・室長研修

管理層 管理職研修・部課長研修



行動規範 ハラスメント防止研修・メンタルヘルス研修・人事評価研修

意識改革 イノベーション研修

自主参加 中堅・若手職員ワークショップ



能力向上 PC研修・英語研修・短期海外派遣研修・会計研修

自己啓発 放送大学・接遇研修

その他 役員等講演会



勤務時間	8：30～17：15（1日7時間45分・週38時間45分）
休 日	土曜日、日曜日（完全週休2日制）、祝日、年末・年始（12月29日～1月3日） 創立記念日（5月31日）
休暇等	年次休暇、特別休暇、病気休暇、育児休業、介護休業等
給与・賞与	初任給：4年制大学卒業月額26万円～、修士修了月額28万円～、博士修了月額29万円～ （地域手当含む。採用前の学歴・経歴により上記月額より高くなる場合あり） 昇 給：原則 年1回（1月） 賞 与：年2回（6月、12月） [令和8年4月1日現在]
手 当	通勤手当、扶養手当、住居手当、等
福利厚生	健康保険・年金等（文部科学省共済組合）、労災保険、雇用保険加入 職員宿舎（単身用／世帯用）、運動利用施設、キャンパス内保育園の誘致等あり 小金井キャンパス単身用宿舎(レジデンス農工大) 間取り ： 1K（25.00㎡～27.84㎡） 月額家賃等：家賃：52,000～60,000円（住居手当対象） 共益費 ： 2,500円 設備 ： システムキッチン、エアコン、オートロック ： 温水洗浄便座、浴室換気乾燥機、クローゼット  

このような働き方に魅力を感じることを求める方を求めています

自ら手を上げて
仕事に取り組む

「これまでとの
違いを出したい」
と考える

自分の
部署・組織を越えて
仕事を展開する

人を惹きつけ
チームを作り上げる



お問い合わせ先

〒183-8538 東京都府中市晴見町3-8-1

国立大学法人東京農工大学 総務部人事課採用担当

TEL 042-367-5591

メールアドレス saiyo（ここに@を入れてください）cc.tuat.ac.jp



【アクセス】

- ・ JR中央線「国分寺駅」下車、南口2番乗場から「府中駅行バス(明星学苑経由)」約10分「晴見町」バス停下車
- ・ 京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル3番乗場から「国分寺駅南口行バス(明星学苑経由)」約7分「晴見町」バス停下車
- ・ JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分